

日医発第 327 号 (技術)
令和 4 年 5 月 1 0 日

都道府県医師会担当理事 殿

公益社団法人日本医師会常任理事
羽 鳥 裕
宮 川 政 昭
(公印省略)

令和 4 年度「がん疼痛緩和のための医療用麻薬適正使用推進講習会
～症例から適正使用を学ぶ～」の開催について (協力依頼)

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

標記の講習会については、毎年開催されておりますが、本年度においても別紙の自治体において開催される予定となっており、同講習会への本会会員の参加協力依頼が厚生労働省医薬・生活衛生局監視指導・麻薬対策課長より本会に対してありました。

本講習会は、近年のがん医療領域における在宅医療の進展を踏まえ、在宅医療における医療用麻薬を用いたがん疼痛の適切な緩和が主要な講演内容の一つとされる予定です。

なお、開催日時等の詳細は、決定次第、公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センターホームページにて公開予定です。(URL : <https://www.dapc.or.jp/>)

つきましては、貴会におかれましても本件に関してご了知いただき、郡市区医師会ならびに会員の先生方への周知、参加協力方について、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

生監麻発 0425 第2号
令和4年4月25日

公益社団法人 日本医師会担当理事 殿

厚生労働省医薬・生活衛生局監視指導・麻薬対策課長



令和4年度「がん疼痛緩和のための医療用麻薬適正使用推進講習会
～症例から適正使用を学ぶ～」の開催について（協力依頼）

日頃より、厚生労働行政に格別のご理解とご協力を賜りまして、心から厚く御礼申し上げます。

さて、当課においては、がん対策推進基本計画に基づく緩和ケアの推進の取組の一環として、公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センターと共催で医療用麻薬の適正使用推進のための講習会を開催してまいりました。緩和ケアの推進のため、令和4年度においても別紙に記載する場所で開催することを検討しております。

本講習会では、近年のがん医療領域における在宅医療の進展を踏まえ、在宅医療における医療用麻薬を用いたがん疼痛の適切な緩和を主要な講演内容の一つとする予定です。

つきましては、より多くの医師の方々に本講習会に参加していただきたいと考えており、講習会が開催される自治体の医師会及び近隣の自治体の医師会に、会員医師の方々へ本講習会の周知についてご配慮いただきたく、貴会のご協力をお願いいたします。

なお、開催日時等の詳細は、決定次第、公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター担当者よりご連絡いたします。

また、同センターホームページ (<https://www.dapc.or.jp/>) にて公開予定です。

どうぞよろしくお願いいたします。



(別 紙)

令和4年度「がん疼痛緩和のための医療用麻薬適正使用推進講習会～症例から適正使用を学ぶ～」開催地（予定）

- 北海道（帯広市）
- 青森県
- 東京都
- 静岡県
- 兵庫県
- 鳥取県
- 高知県
- 鹿児島県